

令和7年1月28日



裾野市マスコットキャラクター

ごみ処理広域化の検討協議会を設置します ～三島市、裾野市、熱海市、長泉町、函南町～

三島市、裾野市、熱海市、長泉町及び函南町の3市2町では、静岡県一般廃棄物処理広域化マスタープラン（令和4年3月）を踏まえ、令和5年度に担当課職員による「ごみ処理広域化等連絡会」を設立し、一般廃棄物処理に係る広域的な連携取組を推進しています。

3市2町は、令和6年度に実施した「一般廃棄物処理施設広域化実現可能性調査」の結果を踏まえ、連絡会を発展させ、副市長及び副町長を構成員とする「ごみ処理広域化検討協議会」を新たに設置し、引き続き連携してごみ処理広域化の実現に向けた検討を進めてまいります。

○ 概要

- 3市2町は、副市長及び副町長を構成員とする「ごみ処理広域化検討協議会」を新たに立ち上げ、ごみ処理広域化の検討を進めていきます。
- 協議会では、令和7年度から、3市2町の地域内で建設候補地の選定に向けた検討を行います。
- 令和7年度は、協議会での検討に向け、3市2町の共同で建設候補地選定委員会（委員：学識経験者、市町職員）を設置します。
- 各市町は、公有地等からの抽出による方法又は各市町の公募による方法により建設候補地を選出し、選定委員会における評価検討の結果を踏まえ、今後広域化に参加するか否かを判断します。

担当

裾野市 環境市民部 生活環境課
電話 055-995-1116
担当課長： 井上
担当者： 杉山

すそのん報道提供資料



裾野市マスコットキャラクター

令和7年1月28日

○ 今後のスケジュール

令和6年度 第1回ごみ処理広域化検討協議会

令和7年度～ 一般廃棄物処理施設建設候補地選定の検討

(建設候補地選定委員会の設置、建設候補地選定支援業務委託、
候補地の公募等)

令和8年度 各市町にて、広域化へ参加の可否の判断

○ ごみ処理の広域化への取り組み

3市2町はいずれも現行のごみ処理施設の更新時期が近付いています。静岡県一般廃棄物処理広域化マスタープランにおいて広域化の枠組みが示されたことを受け、将来的に人口減少や地球温暖化対策等によりごみの減量が進むと予想される中、廃棄物を安定的・効率的に処理するとともに、ごみ処理施設の大規模化によるエネルギーの効率的な回収・利活用を図るため、広域的な施設整備の検討を行っています。

○ 一般廃棄物処理施設広域化実現可能性調査（令和6年度実施）

本調査は、3市2町の一般廃棄物処理状況、施設整備状況及び地理的状況等を踏まえ、広域化の実現可能性を検討、判断するための基礎資料として取りまとめたものです。

施設の大規模化による整備・運営面におけるコストメリット、収集運搬距離の延伸による影響、広域組織体制、分別区分とごみ処理フロー、広域化までの過渡期の状況、スケジュールなど、広域化による効果と課題を整理・検討した結果、収集運搬面で影響を吟味する必要性が認められるものの、費用負担等において、処理施設の整備・運用面における広域化のメリットが認められました。

担当

裾野市 環境市民部 生活環境課
電話 055-995-1116
担当課長： 井上
担当者： 杉山